

貸切バスにおける新型コロナウイルスの感染予防に関する対応について

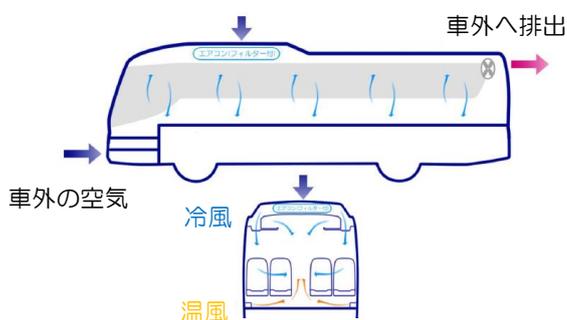
バス車内での感染予防対策

1. 運行終了ごとに、車内のひじ掛けや手すりなどお客さまの触れる部分を除菌清掃しています。
2. 乗降口にアルコール消毒液を設置しています。
3. 運行中は常にエアコンで車外の空気を導入する「外気導入運転」を行い、車内の密閉状態を防いでいます。

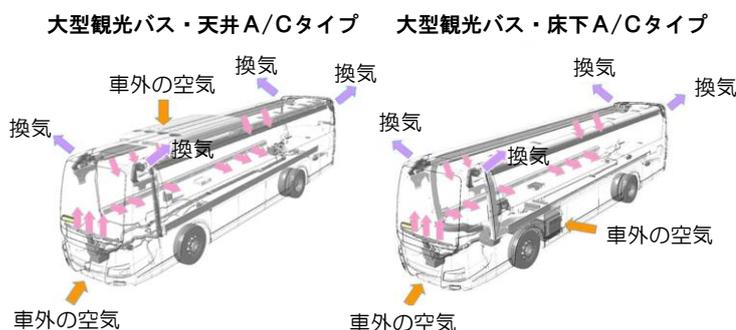


当社車両の外気導入モードでは、約5分で車内の空気が入れ替わります。

いすゞガーラ、日野セレガの車内空調イメージ



三菱ふそうエアロエースの車内空調イメージ



YouTube/HINO Japan
日野セレガ 室内換気性能



YouTube/三菱ふそう
換気性能テスト(40km 走行時)

※弊社が主に貸切バスで使用している車両は、日野セレガ、いすゞガーラ、三菱エアロエースです

4. **付着するウイルス・菌を光触媒により不活性化する「ナノゾーンコート」を車内に施工しています。**ナノゾーンコートは新型コロナウイルスへの有効性が確認されており、無害無臭で、人の口に入っても安全な成分で構成されています。



お客さまへのお願い

1. 車両の乗降口にアルコール消毒液を設置していますので、乗降の際に手指の消毒をお願いいたします。
2. エチケット袋（ゴミ袋）は車両の乗降口に設置していますので、ご自由にお取りください。



(2023年3月13日 改訂)